



福岡県医発第 1491 号 (地)

平成 29 年 9 月 4 日

各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医 師 会
会長 松田 峻一良
(公 印 省 略)

ヒアリに関する対応及び啓発ポスターの周知協力について

7 月 21 日付福岡県医発第 1090 号 (地)、8 月 3 日付福岡県医発第 1203 号 (地) 及び 8 月 4 日付福岡県医発第 1221 号 (地) にてヒアリに関する情報提供をしておりました。

本件は、ヒアリが本年 6 月確認以降も現在までに各地で相次いで確認されており、我が国への侵入及び定着が懸念される状況となってきたことから、周知を依頼するもの並びに、ヒアリ対策関係閣僚会議 (本年 7 月 20 日に開催) における国民の情報提供に関する総理の指示を踏まえ、環境省において新たに作成された啓発ポスターの掲示を依頼するものです。

新しく作成したポスターについては、全ての病院に対して各 2 部を直接送付予定とのことです。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了解頂いただき、貴会会員への周知方につきご高配のほどよろしくお願い申し上げます。

なお、新しいポスターについては、下記のウェブページにて電子データを入手可能であることを申し添えます。

記

環境省・ヒアリに関する啓発ポスターについて

<http://www.env.go.jp/press/104453.html>

以上

平成29年8月18日

都道府県医師会

担 当 理 事 殿

日本医師会常任理事

鈴木 邦彦
釜 范 敏

ヒアリに関する対応について及びヒアリに関する広報資料について

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

今般、厚生労働省各局より都道府県等衛生主管部局・民生主管部局宛に「ヒアリに関する対応について」及び「ヒアリに関する広報資料について」の事務連絡がなされるとともに、本会に対しても周知につき協力依頼がありました。

特定外来生物であるヒアリについては、「ヒアリに刺された場合の医療的留意事項について」(地Ⅲ70)を平成29年6月28日付で、また、学校保健の観点から「ヒアリに関する広報資料について(依頼)」(地Ⅱ74)を7月27日付で貴会宛にお送りしております。

本件は、ヒアリが本年6月の確認以降も現在までに各地で相次いで確認されており、我が国への侵入及び定着が懸念される状況となってきたことから、周知を依頼するものです。つきましては、貴会におかれましても本件について改めてご了知をいただくとともに、貴会管下の関係医療機関、介護施設、障害者施設等への周知方につきご高配のほどよろしくお願い申し上げます。

追って、「ヒアリに関する対応について」は同省医政局総務課発出の事務連絡のみ別添資料を添付し、「ヒアリに関する広報資料について」の事務連絡は別添のうち「チラシ(全国版)」のみ添付しております。

事 務 連 絡
平成 29 年 7 月 19 日

各

都 道 府 県
保健所設置市
特 別 区

 衛生主管部局 御中

厚生労働省医政局総務課

ヒアリに関する対応について

特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律に基づき特定外来生物に指定されているヒアリについては、6月に兵庫県尼崎市で確認されて以降、現在までに兵庫県神戸市、愛知県弥富市、大阪府大阪市、東京都品川区、愛知県飛島村、愛知県春日井市等で相次いで確認されており、我が国への侵入及び定着が懸念される状況となっています。

こうした状況を踏まえ、別添1「ヒアリに刺された場合の留意事項について」（平成29年6月23日厚生労働省健康局がん・疾病対策課事務連絡）及び別添2「ヒアリに関する対応について（依頼）」（平成29年7月13日環境省自然環境局野生生物課事務連絡）において、ヒアリの確認状況、見分け方、防除方法、刺された場合の対応及び生態等が周知されているところです。

つきましては、ヒアリに刺された場合の対応については別添1を、医療機関等の敷地内においてヒアリを発見した場合等については別添2を参考にいただき、関係部局・機関と十分連携の上対応して頂くとともに、管内の医療機関に対して、周知をお願いいたします。

<参 考>

ヒアリの確認状況、見分け方、防除手法、刺された場合の対応及び生態等につきましては、環境省のWEB サイト（下記URL）及びヒアリに関する啓発チラシ「ヒアリに注意」（別添3。子ども向け・大人向けの2種類のチラシがあります。）をご参照ください。

<http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/fireant.html>

（本件担当）

厚生労働省医政局総務課

TEL: 03-3595-2189

FAX: 03-3501-2048

事 務 連 絡
平成 29 年 7 月 19 日

都道府県
各 指定都市 衛生主管部局・民生主管部局 御中
中 核 市

厚生労働省子ども家庭局保育課
厚生労働省子ども家庭局家庭福祉課
厚生労働省子ども家庭局子育て支援課
厚生労働省子ども家庭局母子保健課
厚生労働省社会・援護局福祉基盤課
厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部企画課
厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部障害福祉課
厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部精神・障害保健課
厚生労働省老健局総務課認知症施策推進室
厚生労働省老健局高齢者支援課
厚生労働省老健局振興課
厚生労働省老健局老人保健課

ヒアリに関する対応について

特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律に基づき特定外来生物に指定されているヒアリについては、6月に兵庫県尼崎市で確認されて以降、現在までに兵庫県神戸市、愛知県弥富市、大阪府大阪市、東京都品川区、愛知県飛島村、愛知県春日井市等で相次いで確認されており、我が国への侵入及び定着が懸念される状況となっています。こうした状況を踏まえ、別添1及び別添2のとおり、「ヒアリに刺された場合の留意事項について」（平成29年6月23日厚生労働省健康局がん・疾病対策課事務連絡）及び「ヒアリに関する対応について（依頼）」（平成29年7月13日環境省自然環境局野生生物課事務連絡）において、ヒアリの確認状況、見分け方、防除方法、刺された場合の対応及び生態等が周知されているところです。

つきましては、医療機関及び社会福祉施設等の敷地内においてヒアリを発見した場合等には、関係部局・機関と十分連携の上対応して頂くとともに、管内市町村、医療機関及び社会福祉施設等に対して、周知をお願いいたします。

<参 考>

ヒアリの確認状況、見分け方、防除手法、刺された場合の対応及び生態等につきましては、環境省のWEB サイト（下記URL）及びヒアリに関する啓発チラシ「ヒアリに注意」（別添3。子ども向け・大人向けの2種類のチラシがあります。）をご参照ください。

<http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/fireant.html>

事 務 連 絡
平成 29 年 6 月 23 日

都道府県衛生主管部（局）御中

厚生労働省健康局がん・疾病対策課

ヒアリに刺された場合の留意事項について

平成 29 年 5 月に兵庫県尼崎市で、同 6 月に神戸市で発見されましたヒアリについて、ヒアリに刺された場合の医療的留意事項について連絡いたします。

ヒアリは、南米原産で体長は 2.5～6mm 程度、体色は主に赤茶色の有毒のアリです。世界では北米や中国、フィリピン、台湾等にも外来生物として侵入・定着しており、世界各地で大きな問題となっています。

ヒアリは、極めて攻撃性が強いとされており、刺された際には、アルカロイド毒により、熱感を伴う非常に激しい痛みを覚え、水疱状に腫れ、その後、膿が出ます。

さらに毒に含まれる成分に対してアレルギー反応を引き起こす例があり、局所的、または全身にかゆみを伴う発疹（じんましん）が出現する場合があります。欧米においては、アナフィラキシー症例も報告されています。

ヒアリの毒には、アルカロイド毒であるゾレノプシン（2-メチル-6-アルキルピペリディン）のほか、ハチ毒との共通成分であるホスホリパーゼやヒアルロニダーゼなどが含まれています。そのため、ヒアリに刺された経験が無くてもハチ毒アレルギーを持つ方は特に注意が必要です。

ヒアリに刺された方がアナフィラキシー症状を引き起こした場合、アドレナリンを注射するなどの適切な救急処置をとる必要があります。

貴部（局）におかれましては、本事務連絡の趣旨を御了知いただくとともに、貴管下の関係医療機関宛てに周知いただきますようお願いいたします。

なお、咬まれた時の対処方法を含め、ヒアリの特徴、生態、駆除方法等の参考として、平成 21 年に環境省自然環境局野生生物課外来生物対策室から発行された、『ストップ・ザ・ヒアリ』もご参照ください。

https://www.env.go.jp/nature/intro/4document/files/r_fireant.pdf

以上

照会先 厚生労働省健康局がん・疾病対策課 貝沼（内線 2 2 9 1） 魚谷（内線 2 9 7 5） （代表番号）0 3－5 2 5 3－1 1 1 1

ヒアリ（火蟻）に注意

ヒアリは、これまで日本では見つかっていませんでしたが、6月以降、各地で見ついています。ヒアリの多くは、外国から運ばれてきたコンテナの中や、コンテナを水揚げするコンテナヤードで見ついています。



特徴

- ・ 体長は 2.5mm～6.0mm ほどの小さな赤茶色のアリです。
- ・ 南米原産ですが、北米、中国、オーストラリアなどで定着しています。
- ・ 土で大きなアリ塚を作り、集団で生活します。
- ・ 攻撃性が強く、棒などで塚をつつくと、集団でワッと出てきて襲いかかります。

アリ塚

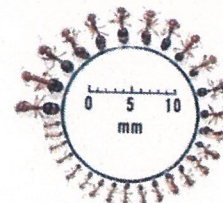


見分け方

小さいため見分けるのは難しいですが、肉眼でわかる特徴もあります。

- ・ 赤っぽくツヤツヤしている。腹部（おしり）の色は暗め。
 - ・ 働きアリの大きさは 2.5mm～6.0mm。色々な大きさのアリが混じっている。
- 違う種類：黒いアリ、2.5mm 以下の小さなアリ、6.0mm 以上の大きなアリ

いろいろな大きさがある



S.D. Porter, USDA-ARS

お願い

ヒアリに似たアリの集団がいて、駆除をお考えの場合は、最寄りの環境省の地方環境事務所や、都道府県の環境部局にご相談ください。

ヒアリが集団でいる場合は、むやみな駆除は拡散させるおそれがあるほか、日本には在来のアリ（270 種以上）がいて、生態系の中で重要な役割を担っており、全てのアリの駆除してしまうことは、日本の生態系を壊してしまうことにつながりかねません。

もしも、アリに刺されたら

- ・ ヒアリであれば、刺された時に熱い！と感じるような激しい痛みがあります。かゆみ、腫、はれ、じんましんや、アレルギー症状が重篤な場合はアナフィラキシー症状（呼吸困難、血圧低下、意識障害）を引き起こす可能性もあります。
- ・ 異変を感じた場合は、直ちに医療機関を受診してください。

内閣官房
環境省

ヒアリに気をつけて

これまで存在していなかった危険な毒アリが国内で現れています。
もし発見しても、**決して触らないでください！**



ヒアリが作る大きなアリ塚



葉っぱ上のヒアリ

大きなアリ塚が目印

日本のアリは、大きなアリ塚を作りません。
大きなアリ塚を発見したら、触らず、すぐに通報を。

ヒアリかな？と思ったら

ヒアリのような蟻を見つけたら、自分で駆除せず、お近くの地方環境事務所か都道府県の環境部に通報を。

通報先 ●●県 環境部（例：東京都 環境局）

検索

もし、刺されて、少しでも異常を感じたら すぐに近くの病院へ。

アリに刺された旨を伝えて受診してください。
ヒアリの毒への反応は、人によって大きく異なります。

ヒアリ FIRE ANT

大きさ 2.5mm~6.0mm

特徴 ●カラダは赤茶色
●腹部に2つのこぶ
●お尻に毒針

刺されると、強い痛みを伴いアレルギー症状がひどくなると重症化することもある。

ヒアリに関する情報

ヒアリの発生場所も確認できます

<http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/fireant.html>

（環境省ホームページ）



(地 I 138)

平成 2 9 年 8 月 2 2 日

都道府県医師会

担 当 理 事 殿

日本医師会常任理事

市 川 朝 洋

ヒアリに関する啓発ポスターの周知・広報に関する御協力をお願い

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

今般、厚生労働省医政局総務課より本会宛に標記の事務連絡により協力方依頼がありました。

特定外来生物であるヒアリに関する対応や広告資料については、先日来、「ヒアリに関する対応について及びヒアリに関する広報資料について」（平成 2 9 年 8 月 1 8 日付(地 I 132・介 63)にて貴会宛に送付済み。）等により、貴会宛にお送りしているところです。

本件は、ヒアリ対策関係閣僚会議（本年 7 月 2 0 日に開催）における、国民への情報提供に関する総理の指示を踏まえ、環境省において新たに作成された啓発ポスターの掲示を依頼するものです。本ポスターは印刷したものを様々な分野に 8 月下旬より送付予定としており、医療分野においては、全ての病院に対して各 2 部を、国より直接送付予定とのことであります。

つきましては、貴会におかれましても本件について改めてご了知をいただくとともに、貴会管下の関係医療機関等への周知方につきご高配のほどよろしくお願い申し上げます。

追って、本ポスターは下記のウェブページにて電子データを入手可能であることを申し添えます。

記

環境省・ヒアリに関する啓発ポスターについて
<http://www.env.go.jp/press/104453.html>

以上

事 務 連 絡
平成 29 年 8 月 22 日

公益社団法人 日本医師会 御中

厚生労働省医政局総務課

ヒアリに関する啓発ポスターの周知・広報に関する御協力をお願い

標記について、別添「ヒアリに関する啓発ポスターの周知・広報に関する御協力のお願い」（平成 29 年 8 月 7 日付け内閣官房内閣広報室・環境省自然環境局野生生物課連名事務連絡）の通り、協力依頼がありました。今後環境省から病院等にポスターが発送される予定となっていることから、貴会におかれましても、その旨ご了知くださいますようお願いいたします。

事 務 連 絡
平成 29 年 8 月 7 日

厚生労働省大臣官房厚生科学課・関係課室 御中

内閣官房内閣広報室
環境省自然環境局野生生物課

ヒアリに関する啓発ポスターの周知・広報に関する御協力のお願い

特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律に基づき特定外来生物に指定されているヒアリについては、6月以降、各地で確認されており、我が国への侵入及び定着が懸念される状況となっています。また、平成29年7月20日に開催されたヒアリ対策関係閣僚会議において、総理から、「関係省庁が力を合わせて、あらゆるルートを通じて国民への情報提供に努めてもらいたい」との指示があったところです。

これらを踏まえ、この度、ヒアリに関する啓発ポスターを作成することといたしましたので、国民の皆様に対して幅広く周知・広報を行う観点から、関係省庁、関係機関、関係団体等の御協力を得て、様々な場所にポスターを掲示いただきたいと思いますと考えております。

つきましては、貴省（庁）におかれましては、関係機関、関係団体等に対してポスターの掲示について御協力を依頼していただくようお願い申し上げます。

なお、ポスターの発送先等につきましては、別途調整をさせていただければと思います。

御不明点等ございましたら、下記照会先に御連絡いただければ幸いです。

お手数をおかけして大変恐縮ですが、何卒御協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

(照会先)

環境省自然環境局野生生物課

外来生物対策室 鎌田

直通電話 03-5521-8344

ファックス 03-3581-7090

ヒアリかな？

と思っても、あわてずに！

●決して^{さわ}触らないでください！

自分で駆除せずに、お近くの地方環境事務所か都道府県の環境部局へ通報を。

環境省ホームページ <http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/fireant.html>

環境省ヒアリ 検索



●万一、刺^さされた時は！

すでに国内でヒアリに刺された人もいます！！

- ・症状がある場合は、病院に行きましょう。
- ・急激に容体が変化する場合には速やかに病院に行きましょう。ハチ毒アレルギーを持つ方は特に注意が必要です。

刺されたときの症状	軽度	刺された時に、激しい痛み。 その後、かゆみ、膿が出る。
	中度	数分から数十分後に、部分的又は全身にかゆみを伴うじんましんが出る。
	重度	数分から数十分後に、呼吸困難、血圧低下、意識障害(アナフィラキシー症状)

ヒアリとは

赤茶色

2つのこぶ

お尻に毒針



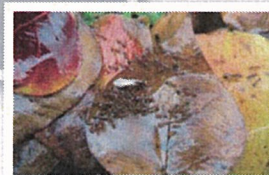
ヒアリが作る大きなアリ塚

体長2.5～6mm

※同じ巣に様々なサイズのヒアリが混在する。



S.D.Porter, USDA-ARS



葉っぱ上のヒアリ



むやみに^{くじよ}駆除しない

日本のアリはヒアリの侵略を防いでくれます。

周りにいる日本のアリを駆除すると、かえってヒアリが拡散することにもなります。